

四人

〔大饗雜事〕一酒部所○中

白木床子三脚○中

修理職造進之
二脚 長各五尺 高一尺三寸 一脚 長七尺 高同○中

一諸司所進物○中

木工寮 檢非違使床子二脚○中

長各八尺、
高一尺三寸、

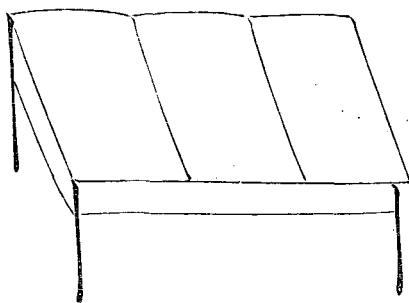
〔延喜式三十部〕床子、錦一疋料絲廿七斤十兩

〔雅亮裝束抄〕もやひさしのてうどたつる事

大きうじは、御帳のにしのまのもやはしらのきはにたつるなり、そのてい、うへはすのこにて、
ながさ三尺ばかり、あしのたかさ二尺ばかりなるを、ふたつきしあはせてすゑて、うへにかうら
いをたゞはんでうのやうにうちうらをつけてしきて、そのうへにすがゑんざをしきたり、

〔安齋隨筆後編八〕一床子 大床子○中

是が大床子と云て、官人の也、
コシをカケテ居るもの也、



以上樋口秘記に見たり